

ベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏会

可児亜理 ベートーヴェン・チクルス最終章

Ari Kani Beethoven Complete Piano Sonatas

2010.5.31 (月)

Vol.9 「B-Dur」

19:00 開演
18:30 開場

ピアノソナタ 第11番 変口長調 作品22
ピアノソナタ 第29番 変口長調 作品106 「ハンマークラヴィア」
Sonate No.11 B-dur,op.22
Sonate No.29 B-dur,op.106 "Hammerklavier"

2010.12.2 (木)

Vol.10 「最終回 c-moll」

19:00 開演
18:30 開場

ピアノソナタ 第5番 八短調 作品10-1
ピアノソナタ 第8番 八短調 作品13 「悲愴」
ピアノソナタ 第32番 八短調 作品111
Sonate No.5 c-moll,op.10-1
Sonate No.8 c-moll,op.13 "Pathetique"
Sonate No.32 c-moll,op.111

東京文化会館小ホール

後援：ドイツ連邦共和国大使館

入場料金

一般：4,000円
学生：3,000円
(全席自由・税込)

2公演セット券

一般：7,000円
学生：5,000円
(全席自由・税込)

(※セット券はカメラータ・トウキョウのみでの取扱い)

チケット取扱

■カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560

□チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:349-141)

□イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&ケータイ)

□東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケット発売：2010年 3月1日 (月)

可児亜理
kani ari

お問合せ & マネジメント

カメラータ・トウキョウ

tel. 03-5790-5560

ベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏にあたって

可児重理



32曲のソナタを時系列でなく調性で並べて、ベートーヴェンの生涯をなぞっていった。

調性ごとに彼の託したイメージの、共通項を感じながら・・・

B-dur-そこには光に満ちた開放感があって、スケールの大きい2つの大作は冬の青空に映える陽射しと銀世界のよう。

美しい大自然に囲まれた時の幸せと同じくらい、心が満ち足りて、隣人への愛情、ユーモアまでも伝わってくる。

ハンマークラヴィアソナタの第3楽章に現れる黒い調性 fis-moll-苦難の淵での自己の内面への自問と長い時間の後に勝ち得た歓喜のフーガ。

c-moll-それはベートーヴェンが宿命に立ち向かう時の調性。全32曲の、「ソナタという日記帳」の最後にc-mollを選び、

彼はそれを静かにC-durで終息させた。永遠の時を超えた友愛を私達に示しているかのように・・・

ベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏会

Vol.1 「C-dur の魅力」 2005年9月28日 大倉山記念館	第6番	へ長調 (F-dur)	作品10-2
	第3番	ハ長調 (C-dur)	作品2-3
	第21番	ハ長調 (C-dur)	作品53 「ワルトシュタイン」

Vol.2 「cis-moll からD-durへ」 2006年4月23日 奏楽堂	第14番	嬰ハ短調 (cis-moll)	作品27-2 「月光」
	第7番	二長調 (D-dur)	作品10-3
	第15番	二長調 (D-dur)	作品28 「田園」

Vol.3 「f-moll からEs-durへ」 2006年11月15日 大倉山記念館	第17番	二短調 (d-moll)	作品31-2 「テンペスト」
	第13番	変ホ長調 (Es-dur)	作品27-1
	第18番	変ホ長調 (Es-dur)	作品31-3

Vol.4 「Es-dur からe-moll」 2007年4月22日 奏楽堂	第4番	変ホ長調 (Es-dur)	作品7
	第26番	変ホ長調 (Es-dur)	作品81a 「告别」
	第27番	ホ短調 (e-moll)	作品90

Vol.5 「f-moll, F-dur」 2007年11月14日 大倉山記念館	第1番	へ短調 (f-moll)	作品2-1
	第23番	へ短調 (f-moll)	作品57 「熱情」
	第22番	へ長調 (F-dur)	作品54

Vol.6 「E-dur, Fis-dur, g-moll」 2008年4月26日 東京文化会館小ホール	第9番	ホ長調 (E-dur)	作品14-1
	第30番	ホ長調 (E-dur)	作品109
	第24番	嬰へ長調 (Fis-dur)	作品78
	第19番	ト短調 (g-moll)	作品49-1
	6つのバガテル Op.126		

Vol.7 「4つのG-dur！」 2008年12月7日 横浜開港記念館	ロンド	ト長調 (G-dur)	作品51-2
	第10番	ト長調 (G-dur)	作品14-2
	第20番	ト長調 (G-dur)	作品49-2
	第16番	ト長調 (G-dur)	作品31-1
	第25番	ト長調 (G-dur)	作品79

Vol.8 「As-dur そしてA-dur」 2009年11月10日 東京文化会館小ホール	第12番	変イ長調 (As-dur)	作品26
	第31番	変イ長調 (As-dur)	作品110
	第2番	イ長調 (A-dur)	作品2-2
	第28番	イ長調 (A-dur)	作品101

Vol.9 「B-dur」 2010年5月31日 東京文化会館小ホール	第11番	変ロ長調 (B-dur)	作品22
	第29番	変ロ長調 (B-dur)	作品106 「ハンマークラヴィア」

Vol.10 「最終回 c-moll」 2010年12月2日 東京文化会館小ホール	第5番	ハ短調 (c-moll)	作品10-1
	第8番	ハ短調 (c-moll)	作品13 「悲愴」
	第32番	ハ短調 (c-moll)	作品111

かにあり
可児重理

武蔵野音楽大学、同大学院卒業。奨学金を得てミュンヘン国立音楽大学に留学。G.オピッツに師事し、マイスタークラスを最優秀の評価を得て卒業。帰国後、G.ヴァンヤハーリのもとで研鑽を積む。1994年クララ・シューマン国際ピアノコンクール・ファイナリスト。審査員であったアルグリッチ、J.カイザーより大絶賛を受ける。W.ケンプ財団主催「ベートーヴェン講座」に招待参加。2005年より調性をテーマにしたベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏を進行中で、各方面から高い評価を得ている。海外にも、放送録音、リサイタル、ソリストとして度々招聘され、活躍の場を増やしている。現在、武蔵野音楽大学、同大学附属音楽教室非常勤講師として後進の指導にも力を注ぐ他、各コンクール、オーディションの審査員もつとめている。

”響きの美しさ・豊かさに表情を託した稀に見るイメージャブルなベートーヴェンであり、強奏するベートーヴェンの作品像を見直す、その先端を走る演奏家として位置づけられる・・・”
(「ムジカノヴァ」2008年7月号 小倉多美子氏)

”打鍵も深々として重厚、細やかな起伏と大胆な振幅による効果は圧倒的な存在感にも繋がって、内省にまで踏み込んだ音楽の純度が一層奥深い精神性を感じさせた。注目すべきピアニストである。”
(「音楽の友」2008年7月号 真嶋雄大氏)

聖なるピアノ*可児重理

ベートーヴェン ハンマークラヴィア
グルック 精霊の踊り

Now on sale

- L.v.ベートーヴェン
ピアノソナタ 第29番 変ロ長調 作品106「ハンマークラヴィア」*
2つのロンド 作品51(第1番 ハ長調/第2番 ト長調)*
- C.W.グルック/W.ケンプ編
「オルフェオの嘆き」～「精霊の踊り」
—歌劇「オルフェオとエウリディーチェ」より**

可児重理(ピアノ=スティーヴンウヰ* / ファツィオーリ**)

[CD] CMCD-28132 ¥2,940(税込) 録音:2006年3月/ドイツ

「レコード芸術」2007年6月号【特選盤】

●発売元: 株式会社カメラータトウキョウ www.camerata.co.jp e-mail: info@camerata.co.jp tel: 03-5790-5565

カメラータ Bayerischer Rundfunk

カメラータ・トウキョウ + バイエルン放送局 共同制作プロジェクト